

第2期

さいわいくくみんかいぎ

幸区区民会議だより

第2号

発行 幸区役所企画課

〒212 8570

幸区戸手本町1 11 1

電話 (556)6612

FAX (555)3130

メールアドレス

63kikaku@city.kawasaki.jp

第1回幸区区民会議が平成20年7月31日(木)10時から幸区役所第1会議室で開催されました。中学生を含め12名の傍聴がありました。



江井区長が委員に委嘱状を交付し、「区民会議は、身近な課題について、地域と行政との協働によって解決を図り、暮らしやすいまちづくりを目指すもの。第2期区民会議では、第1期と同様に、区内で様々な活動に取り組んでいる皆さんから地域課題の解決に向けた積極的な取組や御意見などをいただきながら、より良い幸区となるよう努めていきたい。」とあいさつしました。

会議では正副委員長を決定し、審議テーマについて11のテーマが選定されました。また、専門部会(2つの部会)及び企画運営部会の設置などを決定しました。第2回区民会議は10月を目処に開催される予定です。

審議結果

(1) 正副委員長の互選

委員長に庄司佳子委員(矢上川で遊ぶ会)、副委員長に猪股清二委員(区社会福祉協議会)が選任されました。

(2) 審議テーマの選定 (2・3面参照)

委員から提案された地域課題を分類し、11の審議テーマが選定されました。

(3) 専門部会の設置及び部会委員

A部会とB部会の2つの部会を設置し、調査・検討することが決定されました。

	氏名	推薦団体・公募		氏名	推薦団体・公募
A部会	荒井 康男	幸区医師会	B部会	石野 實	公募
	猪股 清二	川崎市幸区社会福祉協議会		今井 淑子	さいわい市民活動懇談会
	加藤 康夫	幸区自主防災連絡協議会		神谷 厚子	幸区子ども会連合会
	菅野 具江	幸区PTA協議会		酒井 清	幸区保護司会
	高瀬 芳江	公募		佐藤 忠次	幸区文化協会
	綱川 幸子	幸区老人クラブ連合会		庄司 佳子	矢上川で遊ぶ会
	萩原 保夫	幸区民生委員児童委員協議会		菅野 勝之	幸区まちづくり推進委員会
	松世 三重子	夢コンサート実行委員会		沼田 孝夫	幸区町内会連合会
	三浦 敏博	公募		深瀬 和則	日吉商店街連合会
	安岡 信一	川崎市幸区交通安全対策協議会		松脇 正隆	公募

専門部会 A部会 審議テーマ一覧（委員提案要旨）

審議テーマ(案)	委員提案要旨
児童の登下校時の安全確保	子どもたちの安全 安心して通える通学路の確保及び不審者が出たときの対応
地域防災活動の推進	地域防災対策 避難場所（施設）の安全性（耐震性）が問題となっている。要救護者（要援護者）の把握も進まず、トイレ対策（浄化槽）ごみ・汚物処理、電源設備に関する問題が検討されていない。マンション（高層・大規模）住民が組織する自治会と、周辺住民町内会との交流が乏しい状態である。 災害時の要援護者、高齢者への支援 町内会では要援護を始め高齢者に対する支援方法を考えているが、役員自身も高齢化が進み、町内会によっては、住民の年齢層に大きなばらつきがある。 災害時における第2避難所の設置運営 災害時の避難所立ち上げ及び運営について想定内で訓練を実施するようになったが、福祉避難所については積極的に取り組んでいない。医療救護所及び「心のケア」隊のチーム編成等基盤整備が疎かであり、医師、日赤奉仕団、保健所、社協等の中身の濃いプロジェクトチームの編成が急務である。
暮らしやすい住環境づくり	風害（ビル風）対策、ヒートアイランド対策 高層（大規模）建築物による風害（ビル風）が発生し、風の流れの変化によるヒートアイランド現象が発生するおそれがある。開発規模により竣工後の環境調査の義務がない場合が多く、業者が計画を分割申請することにより、環境アセスメントへの対応を避けていることも考えられる。
総合的な自転車対策(交通安全)の推進	自転車道の着工 第1期区民会議で提案し、市の交通安全対策協議会でも提案したが、国の法令、県の条例、市の条例等、多くの問題の研究が必要である。 自転車に係わる交通安全及び駐輪場の効率化 自動車から自転車利用によって二酸化炭素が低減する。安全ルールを更に徹底させる。放置自転車を極力減らし、貸出自転車制度を導入や自転車駐輪場の効率をアップさせる。
健康で生きがいを持てる地域づくり	食育 朝食抜き、コンビニ弁当などの日常で、添加物の蓄積や野菜不足が懸念され、子どもたちの将来が心配である。食事（料理）は「家族への愛」であり、三世代先まで続けたい。 グランドゴルフの推進 子供から高齢者まで男女問わずゴルフのパター方式でグランドゴルフを楽しむ。 高齢者の生きがいと健康づくり 実効性のある健康づくり、介護予防活動の推進が求められ、知識や経験を活かして元気高齢者の活力が発揮できる場作りが必要である。
地域防犯活動の推進	街頭犯罪の防止 青少年の犯罪抑止運動 小学生～20歳までの子どもたちを対象とした犯罪抑止運動を行う。家庭での放任状態により、メール友達や他校の友達等同じ境遇の仲間を作るようになる。遊びがゲームやパソコン等室内向きになり、大型店の進出で、ゲーム等求めてそこに集まり、万引き等も増えている。

専門部会 A

審議テーマ(案)	委員提案要旨	
安心して子育てできる環境づくり	子育て支援 同居家族（父母）のいない核家族化の中での出産、育児について、全てが初体験の母親は、不安と焦りの中で、毎日のストレスとの戦いは大変なものである。	
	家庭内での子供への虐待防止 幼い子供を素直な子に育てるため、多くの人に関心を持って救うためにはどうしたらよいか。	
ごみ減量・リサイクルの推進	リサイクル資源の回収方法 新聞・ダンボール・紙類の回収について地域によってかなりの差がある。	
	一般廃棄物の不法投棄 ごみの集積所、歩道等の植え込み、河川敷等への不法投棄が後を絶たない。	
専門部会 B	緑化推進(緑の創出と育成) 川崎市の都市マスタープランで緑の街づくり計画を推進する。区内の新川崎・鹿島田地区が川崎市緑化推進重点地域の候補地となっている。（～H22）幸区の緑化率は7区の中でも充分ではない。	
	地域資源を活かした魅力づくり 子どもたちの自然体験の場の創出 幸区の緑地は他区に比べ少なく、子どもたちの自然体験をする場が少なく限られている。身近な場所で自然にふれ、のびのびと遊べる場を創出していくのが望ましい。（地域の活性化、サポート体制のとりやすさ、幼児を連れての移動などを考慮）	
	地域コミュニティ活動の推進	地域コミュニティの推進 転勤・転入層が多く、新旧住民が混在しているが、地縁型とテーマ型の交流が少なく、活動内容、人材が固定化している。
		市民自治のまちづくり そこに住んでいるという人たちの集まりから自治を考えていく。
		地域の全ての人が集える場としての昔遊びの伝承館の設置 児童・高齢者・障害者全ての人が集える場所として居場所作りへの積極的な取り組みが求められている。

(4) 企画運営部会の設置

正副委員長と各部会の正副部会長で「企画運営部会」を設け、区民会議運営のルール等について決めることが確認されました。

企画運営部会と専門部会の内容

企画運営部会

区民会議の円滑な運営を図るため、会議の具体的な運営のあり方や協働推進事業の取り扱い等について、調整を図るために企画運営部会を設置する。

人数：正副委員長と各部会の正副部会長の6名

開催時期：適宜開催

内容：会議の具体的な運営のあり方など

専門部会 A・B

委員から提案された課題テーマの内容にそって部会を立ち上げ、テーマについて調査検討を行う。

人数：課題テーマの提案に応じて構成
A部会・10名 B部会・10名

開催時期：適宜開催

内容：課題テーマについて、問題の解決策や地域での取り組みなどを専門的・機動的に調査検討

今後の日程

9月 専門部会A・B、企画運営部会の実施
10月 第2回の区民会議の開催
(具体的な日程は企画運営部会で決定)

専門部会の開催について

日時 A部会 平成20年9月4日(木)午前9時30分～11時30分
B部会 9月11日(木)午前9時30分～11時30分

場所 A部会 幸区役所プレハブ2階会議室
B部会 幸区役所5階旧建築課会議室

議題

- (1) 正副部会長の互選
- (2) 提案テーマの趣旨説明及び方向性
- (3) 審議テーマの選定
- (4) その他

会議は傍聴することができますので、企画課までお問合せください。



会議の様子



委嘱式の様子

幸区区民会議、地域の課題へのご意見をお寄せ
ください。

* 幸区ホームページにも区民会議の情報を掲載しています
<http://www.city.kawasaki.jp/63/63saiwai/home/index.html>